2022年 福岡キリスト教一致祈祷会

礼拝式文

壁に掛けられた絵

低い精度で自動的に生成された説明

日時：202２年１月２３日（日）１６：００～

場所：日本聖公会九州教区主教座聖堂福岡聖パウロ教会

主　催 ： 福 岡 キ リ ス ト 教 一 致 祈 祷 会 実 行 委 員 会

李 相寅 司祭（日本聖公会福岡聖パウロ教会）

三田 照雄 牧師（日本バプテスト連盟古賀バプテスト教会）

遠山 満 神父（カトリック笹丘教会）

塚本 吉興 牧師（日本基督教団福岡中部教会）

中冨 勇夫（福岡キリスト教信徒会）

　司　式　者　 李 相寅 司祭（日本聖公会福岡聖パウロ教会）

　共同司式者 遠山 満 神父（カトリック笹丘教会）

浅香 拓也 牧師（日本基督教団福岡南教会）

三田 照雄 牧師（日本バプテスト連盟鳥飼バプテスト教会）

　説　教　者 泉 清隆 牧師（日本バプテスト連盟古賀バプテスト教会）

　奏　楽　者 重益 宣子 氏（日本聖公会福岡聖パウロ教会）

　朗　読　者 園木 一男 氏（日本聖公会福岡聖パウロ教会）

下村 仁士 氏（日本聖公会福岡聖パウロ教会）

杉原 寛信 神父（カトリック福岡教区エキュメニズム担当司祭）

濱﨑 公夫 氏（カトリック大名町教会）

中冨 勇夫 氏（日本バプテスト連盟鳥飼バプテスト教会）

濵地 映子 氏（日本基督教団福岡中部教会）

　　礼拝式文

入場

礼拝への招き

司式者 ととのみによって。

会衆 アーメン。

司式者 のさん、わたしたちは、のにいる

とをつにし、のにえるをるためにまっ

ています。わたしたちは、がしたの

をいてります。このは、マタイによるにさ

れている、まれたばかりのへのたちのからを

ています。「わたしたちはでそのかたのをたので、

みにたのです」。わたしたちものをつめ、そのに

かれましょう。

すべてのの、しんでいる、にいやられている

、、をわれたとともに、とびをもっての

にみましょう。わたしたちは、がそのでわたしたちの

をちってくださることをっています。のため

にりをささげているわたしたちとそのが、のを

いイエスへとくとなりますように。

１

のであるあなたにがありますように。あなたはご

のをしてごをし、あなたのにつようをい

ておられます。わたしたちは、それぞれののでイエスの

をつめ、たちがしたように、イエスをあがめにました。わ

たしたちは、イエスにをげ、がてくださる

よういめます。

会衆 あなたのにひれし、のであるあなたをあがめるために、

からたすべてのをいにびわせてください。

アーメン。

聖歌①

「星は主の栄光」（楽譜はP１７）

２

賛美と告白の祈り

司式者 よ、のよ、あなたのをたたえます。あなたは

にをかれました。とをけ、なる、、をす

しるしをおめになりました。にをりばめてくださいまし

た。あなたのみわざはといことでしょう。はあなたの

をり、はみのをします。

会衆 よ、あなたのをたたえます。

共同司式者（遠山 満 神父）

あなたをほめたたえます。あなたはわたしたちがいてもして

てず、をらす、わたしたちの、わたしたちのいとな

るよう、をおわしになりました。いのちはのうちにあり、

そのいのちはのです。そして、そのはので

いています。

会衆 よ、あなたをほめたたえます。

共同司式者（浅香 拓也 牧師）

よ、あなたをあがめます。あなたはのをして、と

したわたしたちのにりっておられます。わたしたちの

をらし、りやいにまみれたので、とを

えてくださいます。

会衆 よ、あなたをあがめます。

３

共同司式者（三田 照雄 牧師）

よ、あなたにします。あなたはやなの

で、そのをにしすために、わたしたちをこのに

わしてくださいます。また、イエスにらをさささげ、のの

であるイエスをあかしするために、わたしたちをわしておられ

ます。

会衆 よ、あなたにします。

共同司式者（遠山 満 神父）

すべてのがあなたのにひれし、あなたをあがめますように。

わたしたちはもをみましたが、あなたはわたしたちに

をえてくださいました。ですから、あなたのもとでたちの

をします。

会衆 あなたのみでします。わたしたちは、あなたのかられ、

あなたのにきました。あなたのすばらしいをし、

ないによってをしました。あなたのや

をよごし、やをし、くのをさせました。

（沈黙）

会衆 わたしたちはにしてなをしました。

へのよりもたちのニーズやをさせました。

たちのにをり、へののをきました。

４

（沈黙）

会衆 わたしたちは、、ジェンダーによってをけてし、

たちがったいかなるにおいても、イエスがしてく

ださるとしました。よ、これらすべてのいといをおゆ

るしください。わたしたちはいめてみにます。

（沈黙）

共同司式者（浅香 拓也 牧師）

わたしたちのイエス・キリストの、のよ、がちて、あ

なたはすべてのをあがなうためにキリストをわしてくださいま

した。わたしたちをあわれみ、をおゆるしください。くの

をえたこのでのとしてくことができるよう、

にちたのにわたしたちをえてください。

（沈黙）

司式者 のは、わたしたちのりをきれ、わたしたちをあわれ

み、をゆるしてくださいます。

会衆 わたしたちはをくしてするに、をささげます。

５

答唱　詩編８

朗読者（三田 照雄 牧師）

よ、わたしたちのよ、あなたのは、いかにく、

にちていることでしょう。にくあなたのをたたえます。

会衆 、みのによって。あなたにかうにかって

をき、するをちぼされます。

朗読者 あなたのを、あなたののわざを、わたしはぎます。も、

も、あなたがなさったもの。

会衆 そのあなたがにめてくださるとは、はものなので

しょう。のはものなのでしょう。あなたがみてくださると

は。

朗読者 にわずかにるものとしてをり、なお、とをと

していただかせ、

会衆 によってられたものをすべてめるように、そのもとに

かれました。

朗読者 もも、のも、の、の、をるものも。

会衆 よ、わたしたちのよ、あなたのは、いかにく、

にちていることでしょう。

６

第一朗読　イザヤ書　９章２～７節　（朗読：遠山 満 神父）

2あなたはいびと

　　　　　きなしみをおえになり

　　はにびった。

　　りれのをうように

　　をけってしむように。

3らのう、をつ、げるのを

　　あなたはミディアンののように

　　　　　ってくださった。

4をみらしたの

　　にまみれたはことごとく

　　にげまれ、きくされた。

5ひとりのみどりごがわたしたちのためにまれた。

　　ひとりののがわたしたちにえられた。

　　がのにある。

　　そのは、「くべき、ある

　　の、の」とえられる。

6ダビデのとそのにはし

　　はえることがない。

　　はとみのによって

　　もそしてとこしえに、てられえられる。

　　ののがこれをしげる。

7はをヤコブにしてり

　　それはイスラエルにふりかかった。

７

第２朗読　エフェソの信徒への手紙　５章８～１４節　（朗読：浅香 拓也 牧師）

8あなたがたは、にはでしたが、はにばれて、となっています。のとしてみなさい。9――から、あらゆるとととがじるのです。――10がにばれるかをしなさい。をばないのにわらないで、むしろ、それをるみにしなさい。12らがひそかに行っていることは、にするのもずかしいことなのです。13しかし、すべてのものはにさらされて、らかにされます。14らかにされるものはみな、となるのです。それで、こうわれています。

　「りについている、きよ。

　のからちがれ。

　そうすれば、キリストはあなたがたをらされる。」

聖歌②

「イエス 内なる光」（楽譜はP１８）

８

福音朗読　マタイによる福音書　２章１～１２節　（朗読：李 相寅 司祭）

1イエスは、ヘロデのにユダヤのベツレヘムでおまれになった。そのとき、のたちがのからエルサレムにて、2った。「ユダヤのとしておまれになったは、どこにおられますか。わたしたちはでそののをたので、みにたのです。」3これをいてヘロデはをいた。エルサレムのも、であった。4はのたちやたちをめて、メシアはどこにまれることになっているのかといただした。5らはった。「ユダヤのベツレヘムです。がこういています。

6『ユダの、ベツレヘムよ、

　おはユダのたちので、

　していちばんさいものではない。

　おからがれ、

　わたしのイスラエルのとなるからである。』」

7そこで、ヘロデはのたちをひそかにびせ、のれたをかめた。8そして、「って、そののことをしくべ、つかったららせてくれ。わたしもってもう」とってベツレヘムへりした。9らがのをいてかけると、でたがってみ、ついにのいるのにまった。10たちはそのをてびにあふれた。11にってみると、はマリアとにおられた。らはひれしてをみ、のをけて、、、をりとしてげた。12ところが、「ヘロデのところへるな」とでおげがあったので、のをってたちのへってった。

９

説教　（泉 清隆 牧師）

ニケア・コンスタンチノープル信条（東方諸教会の伝統にならって）

わたしはじます。の、

の、と、

えるもの、えないもの、すべてのもののりを。

わたしはじます。のイエス・キリストを。

はのひとり、

すべてにってよりまれ、

よりの、よりの、まことのよりのまことの、

られることなくまれ、と。

すべてはによってられました。

は、わたしたちのため、

わたしたちのいのためにからくだり、

によって、おとめマリアよりからだをけ、

となられました。

ポンティオ・ピラトのもとで、わたしたちのためににつけられ、

しみをけ、られ、

にあるとおりにし、

にり、ののにいておられます。

はとをくためにのうちにふたたびられます。

そのはわることがありません。

わたしはじます。であり、いのちのえであるを。

１０

は、とからて、

ととともにされ、をけ、

またをとおしてられました。

わたしは、なる、の、、のをじます。

のゆるしをもたらすのをめ、

のとのいのちをちみます。

アーメン。

１１

１１

キリストの光を分かち合う

（夜空をイメージした紺色の布を張り、その上に大きな星をつける。会衆は前に出て、準備されていた紙製の星を取り、その星を布につける。）

司式者 ひとつのが、キリストのもとにたちをきました。そのは

も、キリストのおられるところをししています。キリストがわた

したちにされ、キリストのはわたしたちのにがれていま

す。たちがをってベツレヘムにかったように、、

わたしたちはこののにい、にたちのをえ、

のにえるのために、たちのたまものとりをつ

にします。そのにかってをするわたしたちのが、キ

リストをるようをく、かしいあかしとなりますように。

１２

とりなしの祈り

司式者 ととであるのみで、とをもってります。

朗読者（園木 一男 氏）

たちは、をし、それぞれのやにのり

をげるためにからました。

、わたしたちは、さまざまなのとをする

のすべてのキリストのためにります。

よ、にキリストのがやによってかされて

いるで、それらのをってください。

会衆 よ、わたしたちのりをきれてください。

朗読者（下村 仁士 氏）

のは、ヘロデのによるとによっ

てづけられています。

がし、そのがはっきりとれているのた

ちのためにります。

よ、わたしたちののとののきずなをめてく

ださい。をわせてみをあかしできるよう、わたしたちをけ

てください。されているをり、にいやられている

をえれるために、えなくけるようましてください。

、なにともにちい、たちのにみ

をしめることができるよう、わたしたちをづけてください。

会衆 よ、わたしたちのりをきれてください。

１３

朗読者（杉原 寛信 神父）

たちによるの、はれをってし、エ

ジプトのでとなられました。

こののすべてのとをわれたのためにります。

よ、わたしたちがをったをけれ、

なをしめるをえれるをおえください。

会衆 よ、わたしたちのりをきれてください。

朗読者（濱﨑 公夫 氏）

イエスのは、すべてのにとってのいらせであり、さまざま

なやのが、をあがめるためにいます。

のとのとをめるみのためにります。

よ、ののみをしながら、ともにめるよう、わたした

ちにさとをおえください。

会衆 よ、わたしたちのりをきれてください。

朗読者（中冨 勇夫 氏）

たちはのをってにっていきました。このする

ので、わたしたちののためにります。

よ、わたしたちがあなたにい、あなたをあかしするために、

たななをつけ、のがあなたをじるようにな

るよう、おきください。

会衆 よ、わたしたちのりをいてください。

１４

朗読者（濱地 映子 氏）

たちは、をて、いにびました。

のよ、わたしたちがをつねにつめ、をわないよう

にしてください。

イエスのもとに、わたしたちをつにしてください。

であり、であり、いのちであるイエスがえてくださった

りをえましょう。

会衆 におられるわたしたちのよ、

みがとされますように。

みがますように。

みがにわれるとおりにもわれますように。

わたしたちのごとのをもおえください。

わたしたちのをおゆるしください。

わたしたちもをゆるします。

わたしたちをにおちいらせず、

からおいください。

　ととは、にあなたのものです　アーメン

聖歌③

「馬槽のなかに」（楽譜はP１９）

１５

派遣と祝福

司式者 さあって、のとしてみなさい。

会衆 のは、すべてのととのにあります。

司式者 をばないのわざにわらないでください。

会衆 りからめなさい。キリストはわたしたちをらされます。

司式者 すべてのにがありますように。そして、にづく

が、とイエス・キリストからもたらされますように。イエス・キ

リストをにするすべてのに、みがありますように。

会衆 アーメン。に。

聖歌④

「輝け主の栄光」（楽譜はP２０）

１６

聖歌①

カレンダー が含まれている画像

自動的に生成された説明

１７

１７

聖歌②



１８

聖歌③



１９

聖歌④



２０

～献金のお願い～

　今、私たちは気候危機、コロナ禍などにより、多くの変化を求められています。キリスト教徒は、このような変化を受け入れて乗り越えるための信仰、祈りの力を持っています。２０２２年福岡キリスト教一致祈祷会実行委員会は、これらの信仰を確認し、祈りを分かち合うための祈祷会を準備いたしました。祈祷会に皆様のご関心とご協力をお願い申し上げます。

今回の献金は、教団を超えて私たちの信仰を共に守るために設立されたキリスト教協議会（ＮＣＣ）、カトリック中央協議会に献げます。各教会で献金袋を配布いたしますが献げられた献金は各教会から実行委員会に送っていただきます。